2018年(平成30年)
2月20日 第348号

あんしん Vol.348

発行 株式会社 安藤プロパン

〒955-0095
三条市代官島川原271
TEL. 34-7656(代)
FAX. 35-6326

あんしん取材班が行く!

〈阿賀町〉雪景色を観ながらの絶景日帰り露天風呂を訪ねて

御神楽温泉 みかぐら荘

日帰り温泉で、雪景色を観ながらの露天風呂を訪ねての今回の企画。2月1日(木)阿賀町の御神楽温泉みかぐら荘に向かった。磐越自動車道津川ICから国道49号線を福島方面へ向かう。旧上川村の御神楽温泉街へと車を進める。道路は除雪が行き届いている。受付で500円支払い、浴場へ。大浴場は、御神楽岳と広谷川を眺められる「御神楽の湯」と、飯豊連峰と上川の田園風景を眺められる「飯豊の湯」があり、週替わりで違った景色を楽しめる。

▶みかぐら荘 正面

▶みかぐら荘 露天風呂

加水を行なわない源泉100%の温泉は、神経痛や筋肉通に効果がある。営業時間は午前10時~午後8時(~5時以降100円引き)タオルは1本150円、バスタオルとフェイスタオルセットは300円。泉質は弱ナトリウム硫酸温泉(源泉温度53.7℃)一泉質別適応症として、動脈硬化症、きりきず、やけど、慢性皮膚病に効果がある。※宿泊は、GW・お盆・10月上旬~11月中旬の休前日、年末年始のみ営業)日帰りは〝のんびり個室休憩プラン〟があり、2時間1,620円、他にも500円の入浴料が必要。食事もできる。(11:00~15:00)

▶みかぐら荘:新潟県東蒲原郡阿賀町広谷乙2088 TEL:0254-95-2121

きりん山温泉 雪つばさの宿 古澤屋

磐越自動車道津川ICで下りて国道49号線を突き抜け直進2kmできりん山温泉〝ゆきつばさの宿〟古澤屋に到着。昭和10年創業。83年めを迎える。建物は創業当時と変わらぬ佇まいを残している。受付で800円を支払い、長い廊下を歩いて行くと大浴場がある。扉を開けると、大パノラマが見える。思わず「おおー!!」と声が出る。さっそく露天風呂へ。阿賀野川の大自然が一望できる空間がここにあった。

▶古澤屋 正面

▶絶景 雪露天風呂

▶雪露天風呂 全景

▶阿賀野川下流を望む

まるで中国桂林の水墨画にも似た山水風景だ。阿賀野川のせせらぎが心地良い。この絶景は素晴らしい!の一言。阿賀野川と飯豊連峰を眺めながらの露天風呂の入浴には時の経つのも忘れる。時折雪が舞い込み、冬ならではの景色を味わうことができる。入浴時間は、正午~午後3時まで。

宿泊は、露天風呂付部屋が3室あり、一泊2食5,000円と2食7,000円。客室は15室で宿泊定員は70名。日帰り宴会プランと宿泊客には貸切露天風呂を予約することができる。

温泉の泉質は無色透明で無臭のナトリウム・塩化物・硫酸塩温泉。温まり効果も高く、温もりが長時間持続する。適応症として、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩等。きりきず、やけど、慢性皮膚病などに効果がある。

落ち着いた純和風造りの館内は木造2階建て。欅の根っこを敷き詰めた趣きのある回廊は圧巻。昭和初期のぜいたくなモダンな建築が要所に感じられる。とてもオシャレだ。

古澤屋の館外、麒麟山のたもとにつくられた雪椿園が「訪春園」約2千坪の庭園に100種類2,000本の雪椿や四季折々の山野草が咲く。見ごろは4月中旬~4月下旬。

雪景色を見ながらの日帰り露天風呂は他にも、咲花温泉の望川閣の展望風呂もおすすめ。

今月のクイズ

Q.太郎と次郎くんは兄弟ゲンカが絶えません。今日もケーキをどう切り分けるかでケンカ。きっとどちらかが「ぼくの方が小さい」とゴネるにちがいありません。お母さんとしては、どうすれば一番良いでしょうか?

Vol.346の答え→「400cc」

当選者:▼田辺利明さん ▼小田信雄さん ▼富岡ひろみさん ▼小嶋冬美子さん ▼福信子さん

▼オモテ
62 〒955-0095 三条市代官島川原271 (株)安藤プロパン あんしんクイズ係

▶ウラ面に・クイズの答え・氏名・年令・住所・おつとめ・メッセージをかいて下さい。

しめきり 4月10日

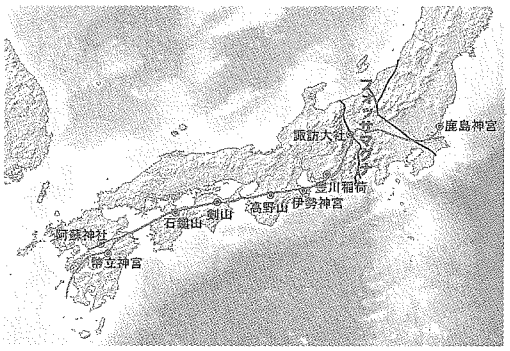
2018年諏訪大社下社 筒粥神事 世の中「三分五厘」！

社長 安藤孝広

新年を迎えた1月中旬。この時期になるといつも気になっているのが、長野県諏訪大社下社の筒粥神事でのご神託。筒粥神事を行う神社の中でも一番注目されている神事である。その2018年を占う神事が、1月14日(日)夜から15日(月)早朝にかけて行われた。昨年2017年は3分6厘であった。今年2018年の世相と農作物の豊凶の神託は5点満点での世の中3分5厘。昨年を1厘下回り説明された北島権宮司は「おかゆの入りに去年よりばらつきがあった。米は大方実りが望めるが、急な災害や天候不順などに気をつけるようにし作物は手間ひまかけてよく世話をすると良い実りがある。よく天候には注意してほしい。前半が良くないし」と宮司は控えめに話された模様。東日本大震災が起きた2011年の筒粥神事の神託も三分五厘。これは神からの三行半(ミクダリハン)とも言われ大災害への警鐘ともなったが特に2011年当時の宮司は「今年は怖い1年。過去20年間で最も悪い結果が出た。春は早めに訪れるが途中で予想外のことが起きて足をすくわれる相」とコメントされていた。2018年のご神託も3分5厘の三行半。大凶の3分5厘でないことを祈るばかりであるが今年の前半は特に災害にとても注意！と考えたほうが良いと考える。参考に諏訪大社下社の過去の結果を遡ると……

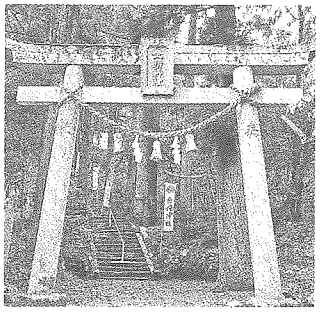
・2011年世相：三分五厘（3月11日に東日本大震災が発生）。・2012年世相：三分六厘。・2013年世相：三分六厘。・2014年世相：三分七厘。・2015年世相：三分七厘。・2016年世相：三分六厘へ4月14日に熊本地震発生）。・2017年世相：三分六厘となっていた。

そして2018年はスタートしているが既に1月23日(火)群馬県草津本白根山山頂近くで突如火山噴火しその噴石で残念ながら12名余りの死傷者が出てしまう惨事が起きている。中央構造線と神社の関係図を見てもらうと日本列島を横切る中央構造線へ地殻変動が起きそうな場所）とフォッサマグナが交わるつまり地殻変動を敏感に感じる場所が諏訪大社の位置なのかもしれない。また中央構造線沿いに有名神社があるのも不思議である。ちなみに神社統計から。日本全国にある現在の神社数は約8万神社。古事記にある記録では西暦927年には2,861社があると記されている。平安時代になると人口増加や新規耕作地や魚場が増えて耕作民や漁民が遠くに移住し集落を形成↓村↓町という流れで人口が更に増えていくと、神様も同様に先ずは集落に分霊されて地方に広がっていったのではないかと推定される。江戸時代には推定で6万3千社以上の神社があったと記録も残っている。現在日本全国のコンビニ総数3万7千店舗くらいだがそのコンビニよりも多い神社数で神社1つを一店舗と考えた場合、非営利団体でありながら断トツの全国組織となっていて、日本の津々浦々をカバーしており各地において願い事がある数多の参拝者に対してその様々な願い事を何とかかなえてあげようと日夜努力されている民神様がいる事になるが実は凄い非営利団体である！



また神社統計から新潟県の神社数は都道府県別では断トツ第1位で4,755神社がある。第2位は兵庫県で3,836神社。第3位は福岡県で3,322神社と続く。一番少ない第47位が沖縄県で11社。そしてなぜ新潟県の神社数が第1位なのかの理由として諸説あるが、新潟県神社庁の話では「敢えて言えば明治後期に政府が出した神社統廃合の要請に県がとても消極的であった事も一因」と1893年（明治26年）の人口調査で新潟が171万人の人口を有し例えば人口5万から6人の集落でもお社を支えようとする意識が高かった事もある」と話されていた。なるほどなるほど。

次に神社の中でも一番多くの分社を持つのが稲荷神社で全国に約3万社の分社を持っており、その頂点が京都伏見稲荷大社となっている。一番標高の高い場所にある神社は富士山本宮浅間大社（静岡県）で富士山の八合目から上が全て境内で広さ1800万坪もある。また観光を兼ねて日本三景を眺めながらのお勧めの神社は宮城県の松島の塩竈神社（しおがまじんじゃ）。京都天橋立の籠神社（このもじんじゃ）。広島県宮島の厳島神社（いつくしまじんじゃ）。

次に人生起死回生一か八かの一発逆転で金持ちになりたいとお考えの方にお勧めの神社はその名も「金持神社（かねもちじんじゃ）：鳥取県日野郡日野町金持：JR伯備線「根雨駅」から車で約7分の出雲街道沿い」がある。御利益は相当なもので境内に掲げられた絵馬には「金持神社を参拝して宝くじがあたった」、「大きな商談が舞い込んだ」、「ロト6に当たった」など書かれた絵馬が多数あり、特にジャンボ宝くじの時期になると参拝者が急増するそうです。

多少脱線しましたが諏訪大社の筒粥神事のご神託を真摯に受け止め日本列島約8万社神社様に大きな災害が起きないようにまた分散されて大きな災害の規模が小さくなるようにと祈願させていただきます。＜次回に続く＞